



歴史好き書店員がオススメする

本当に面白い 歴史本

歴史本はたくさん発売されていますので、売れている本は分かっていても、本当に面白い本はなかなか分からなかったりします。そんなことから今号では、知識豊富な歴史好き書店員さんに「本当に面白い」と思う本を挙げて紹介していただきました。おかげさまで読んでみたくなる本ばかりが集まりました。これはと思う本はぜひ実際に読んで、お客様にオススメしてみたいはかがでしょうか？

2025年8月号

〒162-0832
東京都新宿区岩波町12
ビル2F
株式会社
ベレ出版
TEL: 03-5225-4790
FAX: 03-5225-4795

丸善名古屋本店
佐藤様

青きドナウの乱痴気



良知力 著
平凡社 (平凡社ライブラリー)
本体価格: 1,200円
9784582760248

民衆を主人公として紡ぐ1848年のウィーン革命。陽気で善良なウィーンっ子たちが知らず知らずのうちに歴史的な大事件に「参加」していく過程がノンフィクション映画のように描かれている。こういう歴史の描き方が出来るものかと衝撃を受けた。何度読んでも面白い。何か1冊だけオススメの本を挙げると言われれば迷わずこれ。

世界史劇場 イスラム世界の起源



神野正史 著
ベレ出版
本体価格: 1,600円
9784860643485

現在も続く世界史劇場のなかで一番をあげるとすればこれ。シリーズ第一作にして最高傑作。地図の上で愛くるしいキャラクターが躍動する世界史劇場のスタイルは本作ですべてに完成している。日本人に馴染みが薄いイスラム史に触れる最初の1冊として好適。

戦国のコミュニケーション (新装版)



山田邦明 著
吉川弘文館
本体価格: 2,300円
9784642083744

現代に遺る戦国武将たちの手紙を読み解き、ネットも電話もない時代にどのような情報伝達が行われていたのかを明らかにする。手紙からは言うことを聞いてくれない息子の愚痴をこぼす毛利元就など、武将たちの喜怒哀楽やプライベートな側面も垣間見えて面白い。

それでも日本人は「戦争」を選んだ



加藤陽子 著
朝日出版社
(新潮文庫にも収録されています)
本体価格: 1,700円
9784255004853

歴史の選択を評価するとき、私たちは当事者が知りえなかった多くの情報…特にその選択の結果を知っているとすることを忘れてはいけない。当事者たちが限られた情報から選択した戦争という道。学生たちとの対話を通じて、その選択の理由を探っていく作業は「歴史を学ぶこと」の本質を見せてくれる。

近代ヨーロッパ国際政治史



君塚直隆 著
有斐閣
本体価格: 2,400円
9784641173712

各章(各時代)ごとに主役となる君主・外交官を定め、彼らの立場からリレー方式で国際関係史を描いている。シリーズ物の歴史大河物語を読むように、16世紀から第一次世界大戦までの欧州国際政治の歴史を学べる。堅そうなタイトルとカバーで随分と損をしまっている本だと思う。

大学生協事業
連合
辻谷様

歴史とは何か



E.H.カー 著
岩波書店 (岩波新書)
本体価格: 860円
9784004130017

歴史学、いや人文学の古典的名著。「歴史とは現在と過去との対話である。」歪んだレンズには事実さえ歪んで映る。歴史家は「どこへ」という「方向感覚」を保ちつつ、「なぜ」と問う。これぞ正に探求(ヒストリア)の書。新訳あり。

日本軍兵士



吉田裕 著
中央公論新社 (中公新書)
本体価格: 820円
9784121024657

戦後80年の節目に読んでおきたい一書。旧日本軍の狂気と野蛮。堪え難きを堪えていたのは本当は誰なのか。『失敗の本質』と併せ読めば、戦争指導者たちへの「尊崇の念」など湧いてくるはずもない。新書大賞受賞作。今年続巻刊行。

書泉グランデ
大内様

古代ローマ軍の土木技術



ジェラルド・クーロン/
ジャン＝クロード・ゴルヴァン 著
/大清水裕: 訳
マール社
本体価格: 2,900円
9784837309192

古代ローマの兵士たちは優れた土木工事の技術者でもあった。二千年を経てもなお現存する水道橋、街道などの驚異的なインフラ整備。リアリティある図版も圧巻の一冊。

中世ヨーロッパ 城郭・築城歴史百科



チャールズ・フリップス 著/
大橋竜太 監修/
井上廣美 訳
原書房
本体価格: 3,600円
9784562071449

中世の技法・工法と材料で城を再現しようところみるゲドロン・プロジェクト。プロジェクトとともに城の構造や役割の詳細を解説。実際の写真での築城の様子はどんな文献もかなわぬ資料本。

バルタザールの遍歴



佐藤亜紀
KADOKAWA
本体価格: 920円
9784041092675

ひとつの肉体を共有する双子バルタザールとメルヒオール、ナチの台頭を避けてウィーンからの逃避行。格調高くキレイのある文章、舞台の魅力、すべてが完璧な小説。未読な方がうらやましくしょうがない。

三省堂書店
アトレ上野店
岡田様

日本史探究 詳説日本史 日探 705



佐藤信ほか
山川出版社
本体価格: 914円 (非課税)
9784634701212

教科書は最強の歴史本だ! 2022年度から「日本史探究」に統合されました(個人的には日本史Aが好きでした)。現役学生以外は改めて古代から近現代史まで、日本の歩みを振り返る一助に。お近くの教科書販売店まで。

あたらしい近代服飾史の教科書 衣装の標本で見る、着るものの歴史と文化



長谷川 彰良 著
翔泳社
本体価格: 4,200円
9784798178271

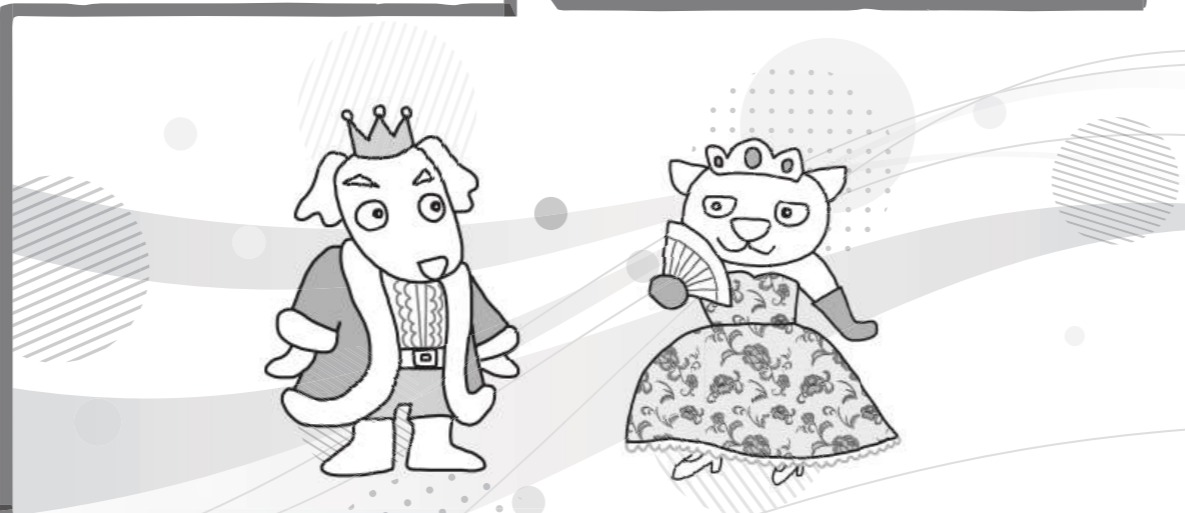
ビジュアルでも歴史を楽しみたい派として今年No.1ヒット! 1700年代からの西洋服飾を著者が実物を解体、標本化(!)して研究した一作。ターニングポイントはフランス革命。人間の美意識が具現化された装飾は圧巻。

アドルフに告ぐ 1-3巻 (手塚治虫文庫全集)



手塚治虫
講談社
1, 2巻850円/3巻930円
※すべて本体価格
1巻 9784063737707
2巻 9784063737714
3巻 9784063737721

3人の【アドルフ】が大きな戦争の渦に巻き込まれていく。世界大戦が終わるも戦禍は中東へ。今現在も起こっている惨状へと繋がっている歴史背景の再認識に。戦争で残るものは、悲劇以外何もない。



9月新刊インフォメーション

ご注文は
同封の注文書にて
お願い致します。

【音声DL付改訂版】 みるみる英語力がアップする 音読パッケージトレーニング 初級レベル

●森沢 洋介 ●四六並製 ●本体1,600円
●978-4-86064-802-2

CD付きロングセラーの前作から音声ダウンロード版にアップデートしました。外国語の力をつけるためには、構造と意味が理解できる文を自分の音声器官である耳と口を使ってトレーニングすることが必須。それがこの1冊のテキストで、音読・リスニング・リピーティング・シャドーイングを一つのパッケージにしてトレーニングすることができます。これを「音読パッケージ」と称しています。本書では、中学レベルの英文で語彙も制限し、初級から中級の学習者に最適なテキストになっています。ダウンロード音声は、英文をトレーニングパターン別に収録してあります。

物理の目でのぞく カメラの仕組み

●安藤 幸司 ●A5並製 ●本体1,900円
●978-4-86064-804-6

カメラの基本的な構造や仕組み、光の性質、歴史的な側面にも注目し、現在のカメラの形になるまでにどのような物理学的知見が盛り込まれたのかを探っていきます。レンズはなぜ像を結ぶのか。光で形作られた像はどのようにして記録されるのか。シャッターやレンズの絞り機能、ピント合わせの原理はどのようにしているのか。カメラには光学、化学、機構学、電子工学、そしてデータ処理に関わるソフトウェア技術といった、多様な分野の要素が盛り込まれています。本書では、こうしたカメラの要素を物理学の観点からひととき、カメラに対する造詣を深められる一冊です。

【音声DL付】BJ Fox流 「笑い」で切り抜ける サバイバル英語術

●BJ Fox ●A5並製 ●本体1,800円
●978-4-86064-803-9

スタンドアップコメディアンBJ FOXが贈る“笑って学べる”英語の新定番。会議中の冷や汗、上司との微妙なやりとり、メールでの大失敗—誰もが共感できるシチュエーションをネタにリアルで実践的な英語表現をユーモラスに紹介！著者BJ FOXは、イギリス出身で日本で活躍する大人気スタンドアップコメディアンでSNS総フォロワー12万人以上。NHK World初の英語ドラマ『Home Sweet Tokyo』で脚本・主演を務め、朝ドラ『エール』出演、ポッドキャスト『外資系裏技英語』配信など多彩な顔を持つ“笑いの伝道師”。彼ならではの視点で、英語も人間関係もポジティブに切り抜けるサバイバル英語術が詰まった一冊！

5月末に山中浩明本番を無事に終え、その2日後、実は単谷、健康診断だなんだ。今まで10年以上、運重に生きてきたと言われ続けてきたけれど、この1年はロードレス部で走ってきましたから、正直ちょっと期待していたのですが…体重…かわらず、体脂肪…なんならちよと増える…コレステロール値、うーん、110ぶんマシになった!?くらゐの変化しかない中、「すごいぞ!!何かやりました?」とほめられた項目が1つだけありまして、それは…肺活量を昨年より1.2倍増えたらしく、とてもほめられたけれど、肺活量…



語学書コーナーでも売れるかも!?

爆笑! 語学コミックエッセイ!



「語学を学びたいけれど、テキスト的なものにはなかなか手が伸ばせない…」という方々に読んでみていただきたいのが、語学に関するコミックエッセイです。語学の勉強そのものを扱っているものもあれば、その国々の風習や価値観など、異文化コミュニケーションの際に役立つ知識を面白おかしく紹介しているものもあり、語学学習の「入口」の一冊としてオススメなんです。普段、これらの本を語学コーナーに置いたことはありますか?語学ビギナーの方には「これなら楽しく読めそう」と感じてもらえそうですし、すでに学習している方にとっても、共感できる部分はたくさんあると思います。機会がありましたら、語学書と一緒に展開してみてください。

<h3>つれづれ語学日記</h3> <p>●こまき ときこ ●KADOKAWA ●1300円 ●9784046833303</p> <p>他言語を学び続ける著者の「がんばらない語学勉強の日々」。楽しく語学学習を続けるためのヒントが満載。</p>	<h3>日本人のちょっとヘンな英語 1~2</h3> <p>●デビッド・セイン ●アスコム ●903円~1000円</p> <p>全く違う意味に伝わることもある、日本人が使いがちな「ヘンな」英語を、人気の著者が面白おかしく紹介。</p>	<h3>これで英語がちょっとできるようになりました。</h3> <p>●兵藤ゆき、森藤映子 ●アスコム ●1100円 ●9784776208099</p> <p>いきなり家族でNY生活をすることになった「ゆき姐」が、ネイティブの幼稚園児に交じて学んだ英語学習記。</p>
<h3>外国語をつかって働きたい!</h3> <p>●小島さなえ ●左右社 ●1700円 ●9784865283525</p> <p>著者自身の実体験と、現場で働く人々へのインタビューを踏まえ、語学を使った仕事を具体的に紹介。語学力を生かして働きたい人必読!</p>	<h3>流転7年うめだまのイギリス・アメリカ自由帳</h3> <p>●うめだ まりこ ●KADOKAWA ●1300円 ●9784047374324</p> <p>イギリスで進学・就職し、その後アメリカに移住した著者が、各地を渡り歩き、楽しみながら異文化に触れる日々を描く。</p>	<h3>ロンドンアドベンチャー通信</h3> <p>●スギモト マユ ●KADOKAWA ●1200円 ●9784047374317</p> <p>イギリスの「衣食住」にまつわる面白いエピソードが満載。各章の合間のコラムには、現地で役立つ豆知識も。</p>
<h3>北欧をこじらせた私のサバイバル英会話</h3> <p>●週末北欧部 chika ●KADOKAWA 1500円 ●9784046065193</p> <p>『北欧こじらせ日記』シリーズの著者による新感覚英語学習エッセイ。背伸びをしない英語学習術。</p>	<h3>フランス人は靴下に穴が空いていても優雅に生きる</h3> <p>●しばひろ ●KADOKAWA ●1300円 ●9784046848680</p> <p>30万人以上のフォロワー数を持つ著者が、フランス人の夫と6年間住んできた現地での生活をつづった異文化コミックエッセイ。</p>	<h3>日本人の知らない日本語 1~3</h3> <p>●蛇蔵&海野凧子 ●KADOKAWA ●1100円~1200円</p> <p>日本語教師が出合う、異国の生徒たちの「日本人が知らない日本語」。別の角度から見ることで、日本語を新鮮に感じられる一冊。</p>



怪談はなぜ夏に語られるのか? -百物語と私の体験から-

ミシマ

夏にはホラー映画が公開されたり、テレビで心霊特集が組まれたりと、日本の夏は「怪談の季節」といってもいいでしょう。暑い日には、怖い話でゾッとして涼しくなる……そんなふうによく言われますが、実はそれは俗説のようです。民俗学者の折口信夫は、夏に怪談が語られるようになったのは、江戸時代に歌舞伎で「涼み芝居」として幽霊の出る演目が上演されるようになったからだとして述べています。『東海道四谷怪談』などがその代表ですね。そして折口は、そうした夏の歌舞伎がもとも農村で行われていた「盆狂言」の伝統を受け継いでいるとも指摘しています。

そんな怪談文化の中でも、「百物語」は特に有名なものです。怪談を100話語り終えると、本物の物の怪が現れるとされる儀式。その起源ははっきりしませんが、武士たちの【肝試し】から始まったという説があります。その説によると、武家社会で主君に仕える者たちが夜に集まり、自分たちの勇気を試すために怪談を語り合い、恐怖に耐える遊びとして発展したそうです。これにより室町時代から続く怪談文学の伝統が江戸時代に一大ブームとなったとも言われています。

せっかくなので私の心霊体験をひとつ。4年前の夏、埼玉の秩父にある山奥の廃村を訪れた時のことです。廃村には人の気配はまったくないのですが、かつて人が暮らしていた生活の跡がはっきりと残る廃墟でした。静かにたたずむだけで、どこか寒気がする空間です。そんな不気味な体験の後、近くにある鍾乳洞へ早朝に足を運びました。洞窟の中を歩いていると、突然、小さな子供の声や走る足音が聞こえてきたのです。最初は観光客の声だと思い気にしませんでした。しかし、鍾乳洞の出口で受付の方に「今日はあなたが一番乗りで、ほかには誰もいなかったから洞窟を独占できてよかったね」と言われ、背筋が凍りました。確かに鍾乳洞では誰一人として見かけなかったのです。それならば、洞窟の中で聞こえた子供の声や足音はいったい誰のものだったのでしょうか…?廃村の幽霊が憑いてきてしまったのですかね…。

まだまだあります! おすすめ語学コミックエッセイ!

書名	著者名	本体価格	出版社	ISBN
ニッポンのこと英語で話せますか?	デビッド・セイン	1400円	青春出版社	9784413111751
悪あがき英会話	松本ぶりっつ	1000円	KADOKAWA	9784040681757
ニューヨークのヤマモトさん	ヤマモト レミ	1300円	KADOKAWA	9784047372412
ニューヨークで考え中 1~4	近藤 聡乃	1000円~1100円	垂記書房	
カナダ移住、家族4人でチャレンジ中!	かほせいチャンネル、こぼぼ	1400円	KADOKAWA	9784046067142
北欧女子オーサが見つけた日本の不思議	オーサ・イエクストロム	1100円	KADOKAWA	9784040674230
パリパリ伝説 1~12	かわかみ じゅんこ	800円~920円	祥伝社	
フランス語っぽい日々	じゃんぼ〜西、カリン西村	1800円	白水社	9784560088814
私はカレン、日本に恋したフランス人	じゃんぼ〜西	920円	祥伝社	9784396767778
モンパチ 嫁はフランス人 1&2	じゃんぼ〜西	880円	祥伝社	9784396766450
くいしんぼうの南インド生活	しばざきとしえ、あーちゃん	1160円	イースト・プレス	9784781621074
新・トルコで私も考えた 2020 & 2023 巣立ち編	高橋 由佳利	各1000円	集英社	
日本人の知らない日本語 4 海外編	蛇蔵 & 海野凧子	1200円	KADOKAWA	9784040680835